



2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月12日
東

上場会社名 エスフーズ株式会社 上場取引所
 コード番号 2292 URL <https://www.sfoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 真之助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 鶴木 健治 (TEL) 0798(43)1065
 四半期報告書提出予定日 2024年1月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	314,425	6.4	10,393	△2.2	11,960	0.4	8,438	19.8
2023年2月期第3四半期	295,375	12.6	10,626	△20.6	11,913	△14.0	7,041	△23.6

(注) 包括利益 2024年2月期第3四半期 13,713百万円(17.4%) 2023年2月期第3四半期 11,679百万円(15.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	266.78	—
2023年2月期第3四半期	222.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第3四半期	228,830	127,051	52.2
2023年2月期	204,778	117,306	53.8

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 119,466百万円 2023年2月期 110,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	39.00	—	39.00	78.00
2024年2月期	—	42.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	42.00	84.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	420,000	5.2	13,500	△7.4	14,000	△11.6	10,000	△5.4	316.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年2月期3Q	32,267,721株	2023年2月期	32,267,721株
2024年2月期3Q	632,417株	2023年2月期	646,640株
2024年2月期3Q	31,629,808株	2023年2月期3Q	31,618,566株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、為替相場の変動と原油価格の高騰という不安要因を抱えながらも、堅調な内需とインバウンド需要の回復により緩やかな回復基調が続いているように見られます。当食肉業界は、円安による原料コストの上昇と物流費の増大により厳しい経営環境に晒されております。

このような状況のもと、当社グループは、食肉の生産から小売り・外食まで一貫して携わる食肉事業の垂直統合を戦略的に行っている総合食肉企業集団として、食肉商品の安定的供給に努めました。

食肉等の製造・卸売事業においては、気候変動や国際的な取引形態の流動化が進み、原料調達不安定化が予想される中、グループの最上流事業に当たる食肉の生産・調達部門の強化を進めました。また、効率的な運営や在庫管理の徹底により、経営資源の有効活用を図りました。加工製品に関しては、新しい製品としてのチルド製品や新製法の低温調理製品の開発に取り組んでおります。

食肉等の小売事業においては、新規ディベロッパーとの取組みを含めた出店や改装店の立ち上げ、また既存店の活性化を図るためのイベント型提案販売やレイアウトの再構築等を実施してまいりました。

食肉等の外食事業においては、行動制限の緩和により回復基調がみられ、インバウンドや大型のパーティー需要も寄与しているものの、原材料費やエネルギー価格の上昇を受け、メニュー改定を実施するなどの施策を行っており、今後も当事業を取り巻く環境は、厳しい状態が続くものと想定しています。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,144億2千5百万円（前年同四半期比6.4%増）、営業利益103億9千3百万円（前年同四半期比2.2%減）、経常利益119億6千万円（前年同四半期比0.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益84億3千8百万円（前年同四半期比19.8%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

①食肉等の製造・卸売事業

売上高は2,906億7千8百万円（前年同四半期比6.9%増）、セグメント利益は97億6百万円（前年同四半期比5.0%減）となりました。

②食肉等の小売事業

売上高は175億9千8百万円（前年同四半期比3.5%減）、セグメント利益は10億9千万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。

③食肉等の外食事業

売上高は55億5千4百万円（前年同四半期比24.1%増）、セグメント利益は4億2千6百万円（前年同四半期比1,166.6%増）となりました。

④その他

売上高は5億9千3百万円（前年同四半期比10.9%減）、セグメント利益は3千2百万円（前年同四半期比27.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて240億5千2百万円増加し、2,288億3千万円となりました。これは主に、売上高の増加に伴う売上債権の増加、棚卸資産の増加及び有形固定資産の増加による一方で短期貸付金の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて143億7百万円増加し、1,017億7千9百万円となりました。これは主に、仕入高の増加に伴う仕入債務の増加及び短期借入金の増加及び長期借入金の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて97億4千5百万円増加し、1,270億5千1百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加及び為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、2023年4月14日に発表いたしました内容に変更はございません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,862	44,111
受取手形及び売掛金	35,212	43,299
商品及び製品	28,304	35,075
仕掛品	2,049	9,278
原材料及び貯蔵品	5,644	6,385
その他	9,778	4,503
貸倒引当金	△48	△67
流動資産合計	127,803	142,586
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	60,419	60,992
減価償却累計額	△29,822	△30,702
建物及び構築物 (純額)	30,597	30,289
土地	14,989	14,957
その他	44,843	51,968
減価償却累計額	△27,550	△29,465
その他 (純額)	17,293	22,503
減損損失累計額	△3,796	△2,788
有形固定資産合計	59,084	64,961
無形固定資産		
のれん	197	151
その他	389	326
無形固定資産合計	586	477
投資その他の資産		
投資有価証券	13,920	15,491
退職給付に係る資産	180	199
その他	3,391	5,299
貸倒引当金	△188	△185
投資その他の資産合計	17,304	20,804
固定資産合計	76,974	86,243
資産合計	204,778	228,830

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,964	31,544
短期借入金	12,275	15,205
未払法人税等	2,792	2,028
賞与引当金	1,083	1,893
その他	12,457	15,598
流動負債合計	55,572	66,270
固定負債		
社債	350	250
長期借入金	26,971	29,513
役員退職慰労引当金	140	123
退職給付に係る負債	2,035	2,027
その他	2,401	3,593
固定負債合計	31,899	35,508
負債合計	87,472	101,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,298	4,298
資本剰余金	18,754	18,792
利益剰余金	80,861	85,359
自己株式	△407	△397
株主資本合計	103,507	108,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,332	4,643
繰延ヘッジ損益	△61	△21
為替換算調整勘定	3,362	6,834
退職給付に係る調整累計額	△47	△42
その他の包括利益累計額合計	6,585	11,413
非支配株主持分	7,213	7,584
純資産合計	117,306	127,051
負債純資産合計	204,778	228,830

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)
売上高	295,375	314,425
売上原価	256,347	274,500
売上総利益	39,027	39,924
販売費及び一般管理費	28,401	29,531
営業利益	10,626	10,393
営業外収益		
受取利息	166	344
受取配当金	338	356
受取家賃	160	102
持分法による投資利益	8	2
為替差益	478	678
その他	461	544
営業外収益合計	1,614	2,028
営業外費用		
支払利息	205	203
アレンジメントフィー	-	100
賃貸原価	36	30
その他	86	127
営業外費用合計	327	461
経常利益	11,913	11,960
特別利益		
固定資産売却益	29	53
関係会社株式売却益	-	1,354
投資有価証券売却益	-	123
補助金収入	222	1,584
特別利益合計	251	3,116
特別損失		
固定資産処分損	96	39
減損損失	77	136
店舗閉鎖損失	1	1
店舗休止等損失	39	-
固定資産圧縮損	50	1,583
投資有価証券売却損	7	4
投資有価証券評価損	-	406
その他	1	-
特別損失合計	274	2,172
税金等調整前四半期純利益	11,890	12,904
法人税等	4,568	3,994
四半期純利益	7,321	8,909
非支配株主に帰属する四半期純利益	280	471
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,041	8,438

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	7,321	8,909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38	1,286
繰延ヘッジ損益	34	40
為替換算調整勘定	4,368	3,471
退職給付に係る調整額	△11	5
持分法適用会社に対する持分相当額	4	-
その他の包括利益合計	4,357	4,804
四半期包括利益	11,679	13,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,400	13,267
非支配株主に係る四半期包括利益	278	446

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
税金費用の計算	当社及び一部の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じ る収益	272,001	18,231	4,476	294,709	665	295,375	—	295,375
外部顧客への売上高	272,001	18,231	4,476	294,709	665	295,375	—	295,375
セグメント間の内部売 上高又は振替高	5,792	4	379	6,175	550	6,726	△6,726	—
計	277,794	18,235	4,855	300,885	1,216	302,101	△6,726	295,375
セグメント利益 又は損失(△)	10,213	1,056	33	11,304	44	11,348	△722	10,626

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水製造・販売事業及び冷蔵倉庫業等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△722百万円には、セグメント間取引消去338百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,061百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じ る収益	290,678	17,598	5,554	313,831	593	314,425	—	314,425
外部顧客への売上高	290,678	17,598	5,554	313,831	593	314,425	—	314,425
セグメント間の内部売 上高又は振替高	5,542	39	449	6,031	518	6,549	△6,549	—
計	296,220	17,638	6,003	319,863	1,111	320,975	△6,549	314,425
セグメント利益 又は損失(△)	9,706	1,090	426	11,222	32	11,255	△861	10,393

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△861百万円には、セグメント間取引消去298百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,160百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。